

みやぎNN復興だより

第24号 H30. 3. 11発行

全国の皆様からの暖かいご支援に心より感謝いたします。

あれから7年が経過しました。
～H30年度からは震災復興計画の「発展期」へ～



気仙沼地区杉ノ下工区 工事実施状況(気仙沼市)



山元東部地区大谷工区 区画整理工事完成(山元町)



大川地区長面工区干陸化状況・暗渠排水工 施工状況(石巻市)

復旧対策が必要な農地は約13,000haありましたが、平成30年2月末時点では12,634haで営農再開が可能になりました。また、農地整備も行う農地4,943haのうち、工事を着手した面積は4,770ha、工事完了した面積は4,150haになりました。

本年度で宮城県震災復興計画の「再生期」を終え、H30年度からは「発展期」を迎えます。まちづくりと農地整備事業の連携により、引き続き土地利用の整序化に係る関係機関や地元関係者との調整を行いながら工事を進めております。農地整備工事とともに、換地作業の課題(被災農家の相続や錯綜した権利関係の処理等)に取り組みながら、復旧復興を進めてまいります。

「大規模災害時における情報共有ネットワークに関する協定」を8土地改良区で締結しました。

平成29年12月22日宮城県土地改良会館にて、国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)を実施している8土地改良区(あぶくま川水系角田地区土地改良区、亘理土地改良区、名取土地改良区、迫川沿岸土地改良区、北上川沿岸中田地区土地改良区、河南矢本土地改良区、大崎土地改良区、迫川上流土地改良区)により、「大規模災害時における情報共有ネットワークに関する協定」が締結されました。

この協定は、土地改良区間のネットワーク強化、地域防災の協力体制を構築し、地震、風水害その他の大規模災害が発生・もしくは発生する恐れがあるときに、「人員の派遣」「資機材の提供」を円滑かつ迅速に行い、被害の軽減と農業経営の安定を図ることを目的としています。

情報共有についてはBBS(電子掲示板)やNTT災害伝言板等の大規模災害時の通信規制を想定し、通信規制されにくい「パケット通信」を基本とするなど、盤石な協力体制の構築に取り組んでいきます。



協定を締結した8改良区理事長



協定を締結した8改良区理事長と宮城県農村整備課長と各管内農業農村整備部長

石巻合同庁舎(東部地方振興事務所)が引っ越しました。



東日本大震災で被災し移転建替を進めてきました新石巻合同庁舎が完成し、東部地方振興事務所は3月5日(月)に業務開始しました。新庁舎は災害時にも業務継続を可能にするため、非常用発電設備や蓄電池のほか、食料備蓄倉庫、断水時の対応として3日分のトイレ洗浄水槽を設置、駐車場には災害時のためのヘリポート(場外離着陸場)を整備するなど、災害に強く圏域の防災拠点機能を備えた庁舎となっています。

なお、県税・保健福祉・教育事務所は2月26日(月)、児童相談所土木事務所は3月12(月)から新庁舎で業務を開始します。

新庁舎：〒986-0861 石巻市蛇田字新沼田12番地 4街区1画地
Tel：0225-95-1411(代表)

平成29年度農業農村整備「技術研修会」が行われました。

平成30年2月8日(木)、パレス宮城野で宮城県と宮城県農村振興技術連盟の主催により、平成29年度農業農村整備「技術研修会」を開催しました。

この「技術研修会」は、これまでの農地・農業用施設等の復旧・復興に係る取り組み状況や課題、既存の農業土木技術にとらわれない新工法や創意工夫に関する情報共有を行うもので、11課題の発表があり、特別審査員及び研修会参加者からの投票により「最優秀賞」1課題、「優秀賞」2課題を決定しました。

番号	課題名	発表者	審査結果
1	津波被災農地における水田表土の品質確保対策	仙台地方振興事務所 技師 佐々木 孝徳	優秀賞
2	大崎管内における広報広聴活動の取り組みについて	北部地方振興事務所 主事 石川 まどか	努力賞
3	登米管内の鳥インフルエンザ発生時における埋却の課題と対策	東部地方振興事務所 登米地域事務所 主任主査 木島 秀寿	努力賞
4	宮城県における「水の恵みカード・水土里の恵みカード」の作成について	農村振興課 技師 相良 賢多郎	努力賞
5	ロッククライミングマシンを活用した農地海岸復旧工事の事例紹介	気仙沼地方振興事務所 技師 大鷲 悠	努力賞
6	集落支援事業への取組状況と今後の活動展開について	大河原地方振興事務所 主事 町田 花絵	努力賞
7	伸縮揚水機場の施工及び水利権の取得について	北部地方振興事務所 技師 館山 隆也	優秀賞
8	農地整備事業「沼田・八木地区」における地元と密着した事業の推進について事例紹介	北部地方振興事務所 栗原地域事務所 技師 山根 了	努力賞
9	奥松島地区における地域と連携した土地利用の取組	東部地方振興事務所 技師 佐藤 香織	努力賞
10	障害防止対策事業におけるストックマネジメント	王城寺原補償工事事務所 技師 佐々木 和成	努力賞
11	低出力トラクタによる浅層暗渠の施工方法の開発	古川農業試験場 技師 道合 知英	最優秀賞



発表者と浅野次長(技術担当)・鍋田農村振興課長



農村振興課長より挨拶

電力ビルグリーンプラザ・アクアホール(仙台市)で「みやぎの農業・農村パネル展」を開催しました。

平成30年1月30日(火)～2月2日(金)に電力ビルグリーンプラザアクアホール(仙台市)で「みやぎの農業・農村パネル展」を開催し、東日本大震災からの復旧復興や多面的機能についてパネルで紹介をしました。



「みやぎの農業・農村パネル展」開催状況



東日本大震災「空からの復旧復興状況」パネル

気仙沼地方振興事務所から「気仙沼NN通信」が創刊されました！

平成30年2月5日、気仙沼地方振興事務所農業農村整備部では、このたび広報誌「気仙沼NN通信」を発行いたしました。「気仙沼NN通信」は、気仙沼地方振興事務所農業農村整備部の広報広聴活動の一環として、主に気仙沼管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせするものです。

第1号では

- ・農地海岸災害復旧工事「L1堤防の完成」や「新工法の採用」
- ・農山漁村地域復興基盤総合整備(ほ場整備)気仙沼地区杉ノ下工区や南三陸地区大谷工区の水田魚道についての紹介
- ・気仙沼市赤岩地区への住民活動支援事業

等について掲載されております。

http://www.pref.miyagi.jp/sos_hiki/ks-tihouken-m/kesenuma-nn-tsushin.html



「気仙沼NN通信(第1号)」

今後とも宮城県への応援をよろしくお願いいたします。

宮城県農業農村整備関係部署一覧

県出先機関

大河原地方振興事務所 農業農村整備部	0224-53-3111
仙台地方振興事務所 農業農村整備部	022-275-9111
北部地方振興事務所 農業農村整備部	0229-91-0701
北部地方振興事務所 栗原地域事務所 農業農村整備部	0228-22-2111
東部地方振興事務所 農業農村整備部	0225-95-1411
東部地方振興事務所 登米地域事務所 農業農村整備部	0220-22-6111
気仙沼地方振興事務所 農業農村整備部	0226-25-8075
王城寺原補償工事事務所	022-345-5175

県庁農林水産部

農村振興課	022-211-2861
指導班, 企画調整班, 地域計画班, 技術管理班, 広域水利調整班, 農村交流対策班	
農村整備課	022-211-2871
事業経理班, 換地・用地班, ほ場整備班, 農村環境整備班, 防災対策班, 水利施設保全班	

農地復興推進室 農地復興推進班 022-211-2702

問い合わせ先:

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県農林水産部農村振興課 電話: 022-211-2861 E-mail: nosonshin@pref.miyagi.lg.jp

